

## 実績報告書

(総合型地域スポーツクラブ活動事業)

事業細目名	総合型地域スポーツクラブ活動
事業名	クラブ運営基盤強化事業
クラブの名称	NPOスポーツアカデミー
会員数(性別、年齢構成)	計304名(男182名/女122名) 幼児(14)小学生(210)中学生(33)一般19~67歳(47)
種目名	サッカー・バレー・バスケット・陸上・トライアスロン
クラブの活動地域	千葉県旭市とその周辺地域
活動拠点となる施設とその概要	○旭市総合体育館(サッカー・バレー・バスケット) ○海上コミュニティ運動公園(サッカー) ○旭スポーツの森公園(陸上・トライアスロン) ○飯岡体育館・海上体育館(バレー) ○東総運動場(陸上・トライアスロン・サッカー) ○海上グラウンド(サッカー) ○民間プール(トライアスロン) ○旭市立中央小学校(バレー・バスケット) ○旭市立第二中学校(バレー)
運営委員会等の構成とクラブ運営組織図概要	○マネジャー・サブマネジャー・各種目の主任コーチ・NPO法人役員による運営委員会を組織(6名) ○種目ごとにコーチ部会を組織 ・サッカー(6名)・バレー(4名)・バスケット(3名) ・陸上(3名)・トライアスロン(6名)
実施期間	平成21年8月1日～平成22年3月31日 (助成期間 1年目)
事業の成果	○マネジャー2名がクラブハウスに常駐できたことにより、会員への連絡体制や各種目のコーチ連携が図られ、円滑に運営することができた。その結果、クラブ会員数は目標の300名に達することができた。 ○活動の中心となるコーチへ謝金という形で指導費を渡すことができたことにより、交通費などのコーチ負担を軽減することができた。またコーチ不足が解消され、指導環境が整備された。 ○備品や消耗品の購入により、活動内容を充実させることができた。
事業に対する評価	○賃金や謝金を支払うことができたことは、専門性を高めるための研修会へ参加したり、コーチ部会でさまざまな研修を取り入れたり、スタッフの意識を変えることができ、クラブ基盤の強化へつながった。
ロゴマーク等の表示方法	パンフレット 広報誌 ホームページ クラブバス
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法	テープによる表示 収支決算書へ掲載 日本財団が提供する公益事業のコミュニティサイトCANPANへ掲載
備考	

○実施した事業内容

・運営委員会等の開催

委員委嘱数	開催回数(時間数)	一回当たりの出席者数	開催場所	備考
6人	8回(16時間以上)	6人	クラブハウス	
(検討した協議内容について、具体的に記入) ○種目別活動計画の検討 ○主催イベントの企画立案 ○各種目の報告 ○広報について(ホームページ・パンフレット・チラシなど) ○研修計画 ○toto助成金について ※詳細は運営委員会の議事録へ記載				

・クラブマネージャーの設置及び有資格指導者の配置

指導者	設置・配置の趣旨・目的	設置・配置場所	設置・配置日数
マネージャー	クラブ全般の運営	クラブハウス	月24日以上
サブマネージャー	マネージャーの補佐		月20日以上
公認資格のコーチ	適切な指導サービスの提供		週3日程度

・スポーツ教室、スポーツ大会等の開催

スポーツ教室・大会名	指導者資格名	開催回数	対象者	参加者数	開催施設
キッズサッカー大会	日本サッカー協会 公認コーチC級	1回	幼児	65名	千葉県総合運動場・東総運動場
バレーボール大会	日本体育協会 公認バレーボールコーチ	1回	小学生 中学生	200名	旭市総合体育館
体験トライアスロン教室	日本体育協会 公認トライアスロン指導員	1回	小学生 中学生 一般	50名	千葉県総合運動場・東総運動場
バスケットボール大会	日本体育協会 公認スポーツリーダー	1回	小学生	225名	旭市総合体育館

・その他の事業(具体的に記入)

○保育所への訪問サッカー教室(旭市内公立14か所・私立2か所・市外1か所 毎月1回) ○デイケアセンターでのスポーツ教室(毎月2回)
---